

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1065.49	2021/1/11
High	1124.35	2021/1/15
Low	1012.00	2021/1/11
Close	1076.75	2021/1/15

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3559.00	2021/1/11
High	3750.00	2021/1/15
Low	3391.00	2021/1/11
Close	2596.00	2021/1/15

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2372.25	2021/1/11
High	2460.00	2021/1/15
Low	2347.00	2021/1/11
Close	2389.00	2021/1/15

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	7921.00	2021/1/11
High	8187.00	2021/1/15
Low	7842.00	2021/1/11
Close	7960.00	2021/1/15



ニュースエクスプレス

世界最大のプラチナ鉱山会社、大胆なプラチナ価格予測

- シバニエ・スティルウォーター社CEO Froneman 氏のプラチナ価格の予測は1オンス2000 ドル
- 自動車メーカーと燃料電池の需要がプラチナを押し上げ

世界最大のプラチナ鉱山会社、シバニエ・スティルウォーター社によると、世界経済が回復し供給が減少するにつれて、プラチナ価格は今後4、5年で80%以上上昇するだろうと予測している。

同社CEO Neal Froneman 氏は南アフリカ、リンポポ州の農場でインタビューに応じ、コロナ禍以前の水準に戻ったPGMの需要を受けてこう語った。プラチナは供給の中断にもかかわらず、中国の自動車産業の回復でプラチナを使う触媒装置の需要が伸び、価格は昨年3月の18年ぶりの安値からほぼ2倍になっている。

燃料電池のプラチナ需要が増え、中国と北米の自動車メーカーが浄化装置に高額なパラジウムの代わりにプラチナを使うようになってきているとFroneman氏。浄化装置のパラジウムをプラチナに代替する新しい技術は、独 BASF SE社がシバニエ・スティルウォーターとインパラ・プラチナム・ホールディングスの支援を受けて開発。同氏によるとさらに年間30万オンスのプラチナ需要を呼び起こすだろう。

<https://www.bloomberg.com/news/articles/2021-01-15/world-s-biggest-platinum-miner-makes-another-bold-call-on-prices>

2021年のシルバーとプラチナはゴールドを上回るパフォーマンスと、UBS

UBS グローバル・ウェルス・マネジメントのストラテジストによると、経済が回復し産業需要が増えるにつれて2021年のシルバーとプラチナはゴールドのパフォーマンスを上回るだろうと予測している。

2021年は政治面からも再生可能エネルギーと脱炭素にむけた動きが強まり、シルバーにとっては追い風となるだろう。UBSによるとシルバーの産業需要の50%以上がソーラーパネルと電子材に使われている。

一方、ゴールドは1オンスにつき1900ドル以上を維持するのに十分な上場投資信託への資金流入を確保するのが難しく、現在のレベルより2.5%低い、1800ドルで年を終わるだろうというのがUBSの見方。

<https://markets.businessinsider.com/news/stocks/metal-commodity-price-outlook-silver-platinum-outperform-gold-ubs-precious-2021-1-1029961646>

中国の自動車販売、12月は9カ月連続の増加 通年は1.9%減

中国汽車工業協会（CAAM）は、2020年12月の中国の自動車販売台数が前年同月比6.4%増の283万台となったことを明らかにした。増加は9カ月連続。新型コロナウイルス危機からの回復が続いていることが浮き彫りとなった。ただ11月の12.6%増からは大幅に鈍化した。2020年通年の自動車販売は前年比1.9%減の2530万台。3年連続の減少となった。

2020年の乗用車販売は6%減。市場全体の約4分の1を占める商用車の販売は、政府のインフラ投資や排ガス規制強化に伴う買い替えで19%急増した。

新エネルギー車の2020年の販売は前年比11%増の137万台。新エネルギー車には電気自動車、プラグインハイブリッド車、燃料電池車が含まれる。中国汽車工業協会は先月、2021年の自動車販売が約4%増の2630万台になるとの見通しを示した。政府の支援策やメーカーによる値引きが寄与する見通しという。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/32928c3e851f828b835e52577af232386d0450d5>

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- WPICのアジアヘッド鄧偉斌氏はSingapore Bullion Market Association (SBMA) の季刊である「Crucible」 Issue 16 December 2020へ寄稿。WPIC 中国と日本の歩みを紹介しました。詳しくは <https://www.sbma.org.sg/media-centre/publication/crucible-issue-16/platinum-set-to-soar/>



(@wpicjapan)